

原田には宝が眠っている!～原田町梶山田矢原小組町内会～

原田町は、南北朝時代の石塔や山城跡等が残る歴史的に貴重な地域ですが、その多くは雑木や雑草に埋もれているために、存在を知る人がほとんどいませんでした。「大切な歴史資源を守り、後世に伝えたい!」そんな思いが繋がって、地域の宝を知る勉強会や、遺跡周辺の整備活動が始まりました。

● きっかけは?

原田町を調査に訪れた歴史研究者と住民が、寺で出会ったのが最初です。「寺の石塔は貴重なものが一部紛失している」と聞き、住民数人が紛失した部分を探し、正しく積みなおしました。さらに歴史研究者から「この地域には誇るべき宝がたくさんあるのではないか」という話を聞き、「原田の宝を眠らせてはもったいない!」と、ふるさとを大切に思うやさしさが繋がったことが、活動のきっかけとなりました。

● どんなことをしていますか?

市民提案事業の助成を受けて、毎週2回の草刈と、研究者や住民が講師となって、地域の言い伝えや歴史を住民全員が学ぶ勉強会を開催しています。

● よかったことは?

原田には、すばらしい宝があると知ったこと!今は、ふるさとの宝を次の世代に残そうと、みんなで荒地や雑木を整備しています。人口が減り、高齢者が多い地域ですが、こんな目標があるからこそ、草刈りも続いています。

● これから…

歴史資源の周辺整備に加え、健康づくりや地域を学べる散策コースをつくり、原田の人も、他の地域から来た人も楽しめる交流の場をつくるつもりです。また、文化、遺跡、民話等の伝承に取り組み、地域を誇りに思えるコミュニティづくりを目指します。こういった活動を続け、都会で生活する子どもたちが定年後に帰ってきたいと思えるふるさとづくりをしていきたいと思っています。

◎自然散策のウォーキングイベントも企画中です。他地域からの参加もお待ちしています。

☎ 原田町梶山田矢原小組町内会
(横路 ☎0848-38-0241)



研究者による講義



住民お手製紙芝居で学習会

原田には誇れるものが9つあります。

地域の特徴を活かした活動をしている人や団体をご存知の方は、情報をお寄せください。皆さんから寄せられた情報をもとに取材し、広報等で紹介していく予定です。☎政策企画課協働推進係(☎0848-25-7435) ✉kikaku@city.onomichi.hiroshima.jp

東日本大震災復興支援イベント

「おのみち灯りプロジェクト」～届けよう希望の光・夢・未来～

今年度、尾道市・福山市・三原市で開催を予定していました「海フェスタおのみち」は、東日本大震災の影響により来年度へ開催を延期することになりました。

代替イベントとして、7月16日(土)より「届けよう希望の光・夢・未来」をスローガンに、東日本大震災復興支援イベントを開催します。イベント内容については、今月号の折込チラシをご覧ください。

なお、「海フェスタおのみち」は、平成24年7月14日(土)～29日(日)に「海フェスタおのみち～海の祭典2012 尾道・福山・三原～」として開催予定です。

☎海フェスタ推進室(☎0848-25-7447)



6月末日現在の世帯数と人口 () 内は前年同期			
	住民基本台帳	外国人登録	総数
世帯数	63,522 (63,499)		
男	70,014 (70,604)	1,341 (1,415)	71,355 (72,019)
女	76,911 (77,651)	594 (610)	77,505 (78,261)
計	146,925 (148,255)	1,935 (2,025)	148,860 (150,280)

代表電話番号

市役所 0848-25-7111 因島総合支所 0845-22-1311 百島支所 0848-73-2701
 水道局 0848-37-8700 御調支所 0848-76-2111 浦崎支所 0848-73-2001
 市民病院 0848-47-1155 向島支所 0848-44-0110 向東支所 0848-44-0210
 総合福祉センター 0848-22-8343 瀬戸田支所 0845-27-2211